

機関番号

12201

平成26年度「大学教育再生加速プログラム」申請書

1. 設置形態	1	国立	2. 学校種別	1	大学	
3. 大学名	宇都宮大学					
4. 所在地	〒	321-8505	住所	栃木県宇都宮市峰町350		
5. テーマ	テーマⅠ・Ⅱ複合型					
6. 申請者 (学長等)	(ふりがな) 氏名	進村	武男	職名	学長	
7. 事業者 (大学等の設置者)	(ふりがな) 氏名	進村	武男	職名	学長	
8. 事業担当者	(ふりがな) 氏名	茅野	甚治郎	職名	理事(教育・学生担当)・副学長	
9. 共同申請校	該当なし					
10. 学部等名 (学生が所属する全ての 部局名を記入)	国際学部、教育学部、工学部、農学部					
	総 入 学 定 員					910

11. 学校教育法施行規則第172条の2第3項において「公表するものとする」とされた教育研究活動の状況についての情報のHP等における公表の有無	有
---	---

12. 事業期間	平成26年度～平成30年度(5年間)
----------	--------------------

13. 申請経費						
年 度	平成26年度	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	合 計
申 請 額 (単位千円)	27,764	27,288	27,805	20,772	14,149	117,778

14. 事業の概要(※400字以内)

宇都宮大学は、新たな地域社会の変革を担うべく主体的に挑戦し(Challenge)、自らを変え(Change)、社会に貢献(Contribution)する人材の養成を目標としている。この人材は、社会を構成する数々の事象の本質を見極め、各自の価値観に照らして適正に判断するとともに、自らが持つ知識・能力を最大限に用いて、新たな社会を創造するため自律的に行動する能力を備えることが求められる。このような人材の養成のため、獲得した知識の体系を自らの行動につなげ、現実社会で実践していくための態度・志向・感性とリテラシーで構成される能力要素を「行動的知性」として指標化し、その獲得を着実に実行し得る制度設計を行う。第一に能動的学修を促すアクティブ・ラーニングの深化と拡充、第二にルーブリックによる行動的知性学修評価システムの開発、第三に能動型学修を実現する教授能力・資質の向上を三位一体で実行し、本学の学士課程教育の質的転換を図る。

#####